

製品名: PHACTR4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16053**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	80kDa

抗原情報

遺伝子名	PHACTR4
別名	PHACTR4; Phosphatase and actin regulator 4
遺伝子 ID	65979.0
SwissProt ID	Q8IZ21
免疫原	抗血清はヒト PHACTR4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 363-412

背景

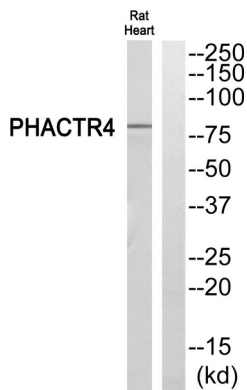
この遺伝子は、ホスファターゼおよびアクチン調節因子（PHACTR）ファミリーのメンバーをコードします。他の PHACTR ファミリーメンバーは、タンパク質ホスファターゼ 1（PP1）の活性を阻害することが示されており、マウスにおけるこの遺伝子のホモログ

はアクチンおよび PP1 と相互作用することが示されています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],PTM: DNA 損傷時に、おそらく ATM または ATR によってリン酸化されます。類似性: ホスファターゼおよびアクチン調節因子ファミリーに属します。類似性: 3 つの RPEL リピートを含みます。サブユニット: PPP1CA およびアクチンに結合します。、

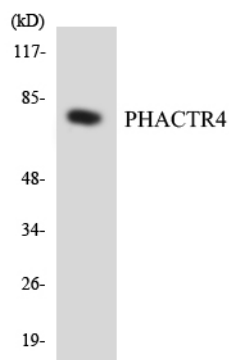
研究分野

細胞骨格/ECM; 細胞骨格; マイクロフィラメント; アクチンなど; アクチン結合タンパク質; シグナル伝達; タンパク質リン酸化; Ser/Thr ホスファターゼ

画像データ



PHACTR4 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは PHACTR4 ペプチドでブロックされています。



PHACTR4 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。